

の可能性は、校舎改築にあわせ検討する。②仲町小学校跡地に開設する地域スポーツクラブで屋外運動広場などの活用を考える。

高年齢者が憩える
集会室を確保せよ
10か年計画(第2次)案

第六中学校跡地は 地域課題を踏まえた活用を

自由民主党議員団
大内 しんご



跡地は、周辺の道路整備や避難場所として活用するため、都立中野工業高校の拡張用地として、都と売却の交渉を行うことを、私は提案してきた。①都は、拡張用地とする方向で検討している」と聞いているが、区へ意向が示されているのか。

②跡地付近の地域課題を踏まえ、都と話し合うべきと思うがどうか。
区 長 ①拡張用地として、また妙正寺川の河川改修と関連して、購入についての意向が示されている。②売却の条件などがあるため、今後、都と具体的な話を進めていく。

証明書自動交付導入を問う

10か年計画(第2次)案では、証明書自動交付導入の検討として、コンビニ端末が新たに加わった。普及するコンビニ端末の検証を十分に踏まえ、区民にとつ

では、①当初、仲町児童館に設置予定であったU18プラザが、橋場児童館跡地に変更となっているが、その理由は何か。②橋場児童館と桃園地域センター分室を廃止し、U18プラザとともに整備されるが、高年齢者憩いの場である分室内の集会

て利便性の高いコンビニ端末に限定した証明書自動交付を導入すべきでは。
区 長 コンビニ交付の普及を想定した検討に軌道修正する必要がある。コンビニ交付の実証実験結果や費用対効果を勘案し、自動交付機の設置のあり方とセットで検討していきたい。

落合駅付近地下横断通路を
早急に整備せよ
地下横断通路の設置は、地域の交通安全や利便性に資するものであり、早期解決が必要である。10か年計画(第2次)案に新たに記載した地下横断通路は、都と東京メトロと区の三者の共同事業になると聞いているが、今後の整備スケジュールは。

区 長 平成22年度に設計を行い、工事に着手し、平成24年度の完成を予定している。

区 長 平成22年度に設計を行い、工事に着手し、平成24年度の完成を予定している。

室はどうなるのか。
区 長 ①中学校の再編による通学区域の変更を踏まえ、見直したものである。②桃園地域センター内に高年齢者集会室を設置する予定である。

区民活動と連携し 新しい公共づくりを

無所属 佐藤 ひろこ



①増加する一人暮らし高齢者などの孤立する人と地域社会の絆を結び直すには、行政と区民がともに取り組み、地域活動を活性化する必要があり。区は、今後公益活動支援をどのように充実していくのか。②(仮称)区民活動センターの住民団体による運営への転換や支えあいネットワークづくりは、新しい公共づくりの一つである。新しい公共についての区長の見解は。

区 長 ①行政の役割を定め、民間や地域の力を生かせる方法を考えていく。

区 長 短期入所以外の施設も条件を整えば、拡大できる方法を考えていく。

区民が利用しやすい 創業支援制度に見直せ

無所属 むとう 有子



①創業支援制度は区民以外の、区内での創業を対象とする一方、区民による区外での創業が対象外となる。

経済的に厳しい中で起業する区民のために、後者も対象とすべきでは。②創業総経費の1/2の自己資金が



堀江高齢者福祉センター

高齢者の地域における 新たな支援体制を問う

無所属 近藤 さえ子



現在の地域包括支援センターは区民に評判も良くワンストップサービスが実現されている。仲町小学校跡地にできる(仮称)すこやか福祉センターは、相談に

行く高齢者や障がい者にとつて、決して交通の便が良いとは言えない。今以上の良いサービスに繋がる体制となるのか。また、高齢者への対応はどう変わるのか。

公園遊具や建物の塗装に 消熱塗料の活用を

無所属 つばい えみ



遮熱・断熱塗料に代わるエコ塗料として、夏・冬の気温の影響が少ない消熱塗料がある。夏場、公園遊具は触れることができなくらい熱くなる。そこで、公園遊具や、校舎などの建物の塗装に使用してはどうか。

①ひとり親家庭ホームヘルプサービスは利用要件により利用時間が異なる。より多くの母親が利用できるように、利用要件や料金を緩和すべきではないか。②料金や施設など子育て支援の情報を、1枚で一覧でき、保存ができるパンフレット

区 長 区有施設の一部において遮熱・断熱塗料で一定の効果を得ており、消熱塗料の費用や効果、活用

区 長 ①区内産業振興への寄与を目的としており、区外での創業を対象とする考えはない。②自己資金比率の改善の検討をしている。

区 長 DV相談は実績が、男性向けの専門相談員による対応も求められており、今後も、都との連携や協力のもとに対応したい。

区 長 ①10か年計画の意見交換会で聞いている。今後無作為抽出による意

区 長 すこやか福祉センターと連携することで、より充実すると考えている。懲戒分限審査委員会の見直しを

職員処分を決定する職員懲戒分限審査委員会の委員のうち2名は、かつて、出勤していない職員のタイムカードを打刻し、処分を

として作成できないか。
区 長 ①費用負担の問題を研究する必要があるが、利用料金を含め、より一層利用しやすくなるよう努めていく。②より使いやすく、見やすいものになるように、提案内容を含め工夫を行う。

中野区議会は、虚礼等の
廃止を決議しています

贈らない
求めない
受け取らない

区民との意見交換の場を 施策方針決定前に設けよ

無所属 林 まさみ



区民と協働で行うべき公益活動だが、区は支援するための公益活動情報コーナーの業務委託の打ち切りを、区民の意見を聞く場を設けず決定した。①「区民が区政に参加できる仕組みの徹底」を10か年計画で謳っているのに、なぜ決定前に意見を聞く場を設けなかったのか。②支援を縮小する中、公益活動の促進を、区は今後どう実現していくのか。

区 長 ①10か年計画の意見交換会で聞いている。今後無作為抽出による意

区 長 次回の修正の際に検討し、反映していく。

区 長 次回の修正の際に検討し、反映していく。